

発行日 平成9年12月10日  
 発行者 江別市生涯学習推進協議会  
 編集人 広報小委員会 (太田佳美)  
 連絡先 江別市教育委員会生涯学習担当  
 <高砂町24・381・1062>

# おいしい食卓を囲もう

## 驚き 安心 新知識 第三回生涯学習講座

9月17日から10月15日まで五回にわたり生涯学習推進協議会と江別市食生活改善協議会との共催により開催されたこの講座には、主婦のほか、食品関連、飲食業に携わる人の参加もあり毎回五〇名を越える受講がありました。外国からの輸入作物の危険

性を説いた三島講師は、見栄え重視で商品価値を高めるためのポストハーベスト農薬使用の実態をビデオで紹介。トランクごと農薬スプレーをあびせられるりんご、農薬のプールを流れていくバナナなど想像を絶する光景に「もう何も食べられない」とショックを



身近な問題に受講者の関心は高まる(野幌公民館にて)

### 食の話 五味 五感 五題

今回は、大学、マスコミ、ホテルの厨房など各界で活躍する講師五名を招きました。テーマ及び講師はつぎのとおり

#### 盛り沢山で満足

野幌にいながらにして著名な方のお話が聞け、そのうえ食の話となると、ぜひとも受講したいと申し込みました。

初回は北国の食文化についてのお話で、鮭を取りあげられ、魚の習性などを興味深く聞かせてもらいました。

また、食糧問題については、仕事柄多少の知識があったのですが、大量の農薬の散布状況など、あまりのすごさに輸



食糧事情を語る三島先生は深刻な面持ち

りです。

- ①「北国の食文化」北海道女子大学人間福祉学部教授 羽田野六男氏、②「21世紀の食料問題」北海道大学農学部教授 三島徳三氏、③「日本人の国民食」カレーの話」ア

入野菜や果物の安全性への疑問を強くし、あらためて考えさせられました。

星澤幸子さんはテレビで拝



山中 敏子さん

き、とても楽しい講座でした。チーズは漬物と同じで生きているというお話で作る人や食べる時期で味が違うということも初めて知りました。

最後の土壌のお話では、家庭菜園をやっている受講者の関心を高め、質問が多かったように思います。

見しているせいか親しみがもて、話題も豊富で、あっという間の二時間でした。また、帰り際に個人的にお話しがで

(中央中学校教諭)



# 寄稿 日々楽しむ私の生涯学習



義達伊都子さん

「点字ろくの会」の一員として、恵明園の点字サークル指導に、月二回奉仕にかけるようになって早や六年になります。

以前から「読書が好き」といった理由だけで点訳をしてみたいと思っていたのですが、主人の退職を機に江別へ引越したことで、ろくの会の

点字養成講座に学

び、点訳奉仕の仲間入りをする事ができました。

養成講座に学んで、読書が好きというだけでは、決して点訳は出来ないということが良くわかりました。点字で文章を書くときは常に複雑な決まりが沢山ありますし、私が同期の方達の中でいちばん高齢でもあり、理解するのに時間がかかり

ました。

点訳する本のページが赤字で点々と直された時は、恥ずかしいやら、情けないやらで幾度やめようと思ったかわかりません。

私たちは今、本屋さんに行けば本が溢れており、読みたい本を自由に選べます。視力障害者の方が読みたい本を自由に選ぶという事は、とても難しいことです。

私も年齢的に

つまで点訳奉仕が続けられるか心許ないのですが、背伸びをせず、出来得る限り頑張りたいと思います。

月二回の恵明園の奉仕は、視力障害者の方達とのふれあも楽しく、園の方達と年齢が近づいてきたこともあり、長く続けていきたいと思っています。

(点字ろくの会会員)



伝統文化、手すき和紙に挑戦  
(市教委小中学生国内研修交流事業・高知県土佐市)

## 前向きにトライ

やりたい事は沢山あるので。ただ、仕事と家事と子育ての合間に『自分のための時間』を持つのはなかなか難しいのです。

でも、知らず知らずのうちに始まっていた楽しいこと。我が子の誕生とともに始まった『育自』は、これからも続いていく学習のひとつです。

お金を出せばなんでも手に入る留学生を講師に、江別日中友好の会の会員が生徒です。私の場合、今さら資格取得云々ではなく、八年程前に頭の体操をと思いたち、中国語なら漢字だから何とかなるだろうと安易な気持ちで道

## 自己研鑽の余生

新文化教室に入会したので中国語学習の初まりです。それぞれに中国に思いを残して引揚帰国をした夫婦です

ので、友好の会が発足したので、

りやすい今日ですが、お金では経験できない事をたくさん教えてくれたのは子供達なのです。

その子供達がそれぞれに部活動や少年団で自分のやりた事に熱中しているなか、長い間憧れていたフラメンコを



育藤奈緒美さん

習うチャンスがやってきたのは去年の春。

わくわく、ドキドキ、レッスンは楽しいのですが、イメージの中のそれと自分が踊っているそれは相当違うのです。

今、いつかスペインで買った赤い靴を履き、情熱的なフラメンコを踊れる日を夢見て頑張っています。ひとつの事を長く続けるのも素晴らしいことだけれど、永く人生、前向きに過ごしたい。その時々状況の許す範囲で興味あるものにトライするのもイイな、と思う今日この頃です。

(大麻柴町在住)

を機に早速入会し、毎年企画される「草の根による中国の理解と文化交流を深める研修旅行」には健康の許す限り参加し、また、夏の野外パーティーには在札総領事をはじめ多くの中国人を招待して楽しい交流とすするため、

さらに留学生とのより親密なコミュニケーションのため、今後生涯学習を意識して中国語を学んでいきます。

他にも江別華道会、蒼樹大

学、向ヶ丘女性コーラス、体

操グループと、自己研鑽の余生を過ごすつもりです。最後に私の好きな詩の一首を紹介いたします。(板村真民作「小さなおしえ」より) 見知らぬ人でもいい 雨に濡れていたなら 走って行って 傘に入れておやり 目の見えない人が 歩いていたら おっ母さんに なったつもりで 手を引いておやり

(江別日中友好の会会員)



工藤 紀子さん

毎週月曜日の夜、夫の車に送られて、私は国際センターの中国語教室に出席します。



# 王子製紙(株)江別工場

柳田 弘 機(事務部長)

王子製紙(株)江別工場は、北海道で最初の製紙工場として明治四十一年に操業を開始し、今年で八九年を迎えます。

この間、昭和十九年から二〇年にかけて王子航空機(株)江別製作所となり、木製戦闘機「キ一〇六」を製作した時代があります。昭和二二年に製紙工場として北日本製紙(株)で再出発し、その後の合併により現在に至っています。

現在従業員数三五〇名で操業し、年間二〇万トンの紙を生産しています。

私たちは、生涯学習の観点からみると従業員一人ひとりの能力の開発と自己啓発の促進に努め、これがひいては家庭や地域、あるいは本人の生涯学習に結びつくものと考え、

日常的には職場内での教育訓練あるいは職階別に行う職場外教育訓練を実施しています。また、五才以上を対象に年一回「ライフプランセミナー」を開催し、退職後の人生設計の教育を行っています。さらに、企業としての環境改善と従業員の啓蒙を兼ねて「グラウンドワーク活動」にも取り組んでいます。このグ

から始めようとの考えで、現在は工場周辺の清掃、構内緑化推進の植樹などのボランティア活動や、資源の有効活用を目的として割箸・廃食油を回



先進的な取り組み、グラウンドワーク活動

## 一人ひとりの能力を伸ばす

ラウンドワーク活動とは「住民・行政・企業の三者が協力して、パートナーシップによる地域での実践的な環境改善活動」のことです。

この活動について、私たちは身近なテーマで出来るものは身近なテーマで出来るもの

取して製紙原料やボイラーの燃料としての再利用を、市民の皆様の協力を得ながら推進しています。

これらの活動を今後とも継続していきたいと考えています。

## チャレンジンググリッチュ

### 中学生 英語暗唱コンテスト

12月14日



頼もしい国際派の面々

市民レベルの国際交流活動を行っている江別市民国際交流協会では、次代を担う若い人にも交流の輪を広げ、日頃の英語学習の力を発揮してもらおうと中学生英語暗唱コンテストを実施しています。

学校代表という形をとらず個人参加を前提に、過去三回の大会が開かれ、たくさんの中学生在が流暢な英語を披露してきました。第四回となる本年度は12月14日午後一時より野幌公民館で行われ、一般の方のご来場も大歓迎しています。

英語暗唱の後で、留学経験者による異文化体験談の発表や、外国人を囲んでの懇親会等もあり、参加者も楽しいひとときを過ごしています。

このコンテストを通して、英語や国際文化に対する関心

なお、このコンテストは来年以降も開催の予定ですので中学生の参加もお待ちしております。お問い合わせは国際交流協会の葛西さん・386-510495までどうぞ。

### 〈専正池坊アカシヤ会〉

ただいま！と玄関を開けた時花一輪迎えてくれる嬉しさ。季節の花をコンポートに盛って部屋に飾るのも素敵。若い方もお年寄りも一生楽しく勉強できる奥の深い華の道です。わかりやすく指導するのは北海道いけ花連盟常任理事池上理園先生。詳細は野呂さん☎384-1214まで。

### 〈碧窓流恵峰会〉

詩吟に親しんでみませんか。思い切り大きな声を出してストレスを解消し、楽しい人生を過ごしませんか。小学生からお年寄りまで老若男女を問わず大歓迎です。練習は月曜の夜と火曜の午後です。入会ご希望の方は吉田さん☎382-2321まで、お気軽にどうぞ。

10月30日付けで次の団体が入会しました。

◆江別短歌会/代表 飯田哲雄さん 会員 130名

協議会への入会に関するお問い合わせは事務局までどうぞ。

〈事務局〉市教委生涯学習担当 381-1062



ちょっと緊張しちゃう!?



# 私の宝物

## 翰墨・遊戯

森山庸美

還暦を過ぎる年令ともなれば、書齋には沢山の「ガラクタ」が集まっ

て来て、何時も家内から整理を懇望される。貴方が死んだ後、自分では処分しかねるといふ理由である。確かに、いくらいとおしいモノでも死んだらあの世には持って行けないのだから、何時かどこかの時点で整理、処分しなければならぬことはわかっているつもりだ。

「私の宝物」の基準は、即ち私の基準であり、私に



とつての宝物という事であろう。なんだそんなモノか、と言われるモノは沢山あるが、この際強いて挙げるとすれば「拓本」を紹介したい。書道の

つては、拓本と云う技術によつてのみ、書の手本が成り立っていたが、その名残が私の「貴重な宝物」という次第である。

何年か前に、長崎の孔子廟を訪れた際に、所有している拓本と全く同年代の孔子行教像の拓本が展示されていた。本当に驚愕した想

みの、あの『法帖』のことである。最近の写真、印刷技術が高

これら宝物達(大小三〇点ほど)を、近い将来、鑑賞作品として仮仕立てし、皆さんにご披露したいと思っ

ている。(江別市社協常務理事)

# 見てよ 知ってよ ふるさと再発見

## 第三回生涯学習フェスティバルえべつ

3月4日~22日

### 街なみ&街角おもしろ写真展

この写真展は、現在の街の姿を知ってもらおうと開催するもので、ただ今展示作品を募集しています。

【募集作品】①街なみ写真：新旧市街地、郊外などの現在の姿②街角おもしろ写真：街中の珍しい、面白い、ふしぎな景色や物。

【応募資格】市民であること。【応募要領】①・②各1点、計2点まで(どちらか1点でも可)③四つ切り(モノクロ可)④額縁不要⑤出品料無料⑥住所・氏名・年齢・職業・電話番号のほか、作品タイトル・撮影年月日・場所を明記した用紙を作品裏に貼付。

【期限】平成10年2月13日【提出先】高砂町24・市教委生涯学習担当387-11062【展示】選考のうえ、3月に各公民館巡回で展示します。

【編集後記】寒い冬が来ましたね。いよいよ白い冬の到来です。「冬来たりなば春遠からじ」これはイギリスの叙情詩人シェ



はじめの一步は台本読み合せ



市内学習ポイントの

江別市いきいきセンター

在宅福祉サービスの拠点として平成七年四月にオープンこのセンターでは、健康な高齢者から介護を要する人まで、それぞれの身体状況にあわせて活動できる各種サービス機能を併せ持ち、現在は(株)江別市在宅福祉サービス公社が管理しています。

地域住民の会合、各種サークル活動に利用できるほか、娯楽室や情報図書コーナーでは自由に仲間と交流できます。また、在宅介護支援センター、



デイサービスセンター、ホームヘルパーステーションとしての在宅福祉活動も展開しており、介護に関するご相談には24時間体制で応じています。お気軽にご利用ください。介護相談・387-5656(所在地)大麻沢町5-16 387-5111 ※開館：9時~21時 休館日：日曜・祝祭日